片岸地区 復興まちづくり協議会・地権者連絡会

平成27年3月4日(水) 18:30~

次第

- 1. 挨拶
- 2. 工事進捗状況及びスケジュールについて
- 3. 災害復興公営住宅について
- 4. 宅地整備基準(案)について
- 5. 公開試験盛土の開催について
- 6. 産業道路整備事業及び雨水排水整備事業について
- 7. JR東日本との協議箇所について
- 8. 片岸海岸防潮堤及び鵜住居川水門について
- 9. 吉里吉里釜石線について
- 10.意見交換

1. 挨拶

2. 工事進捗状況及びスケジュールについて

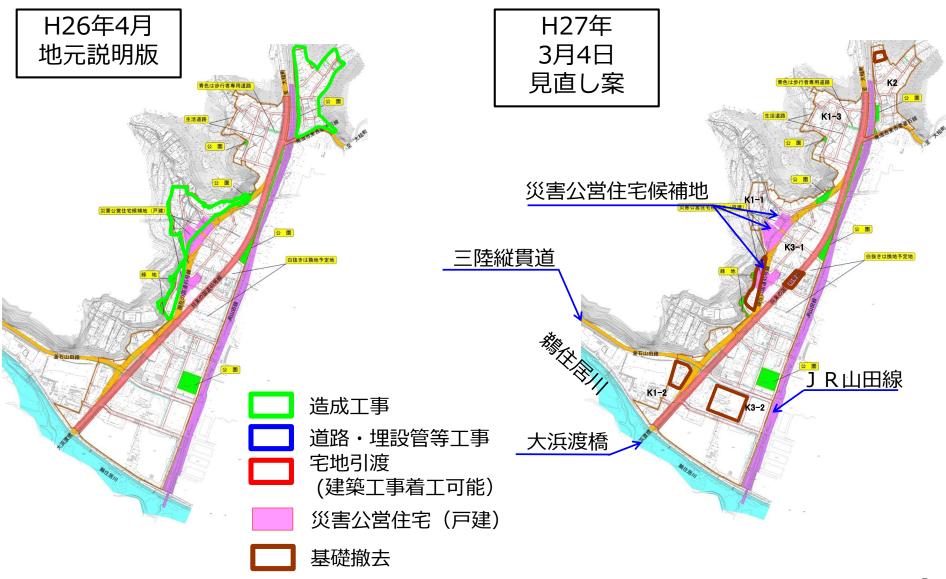
吉里吉里方面



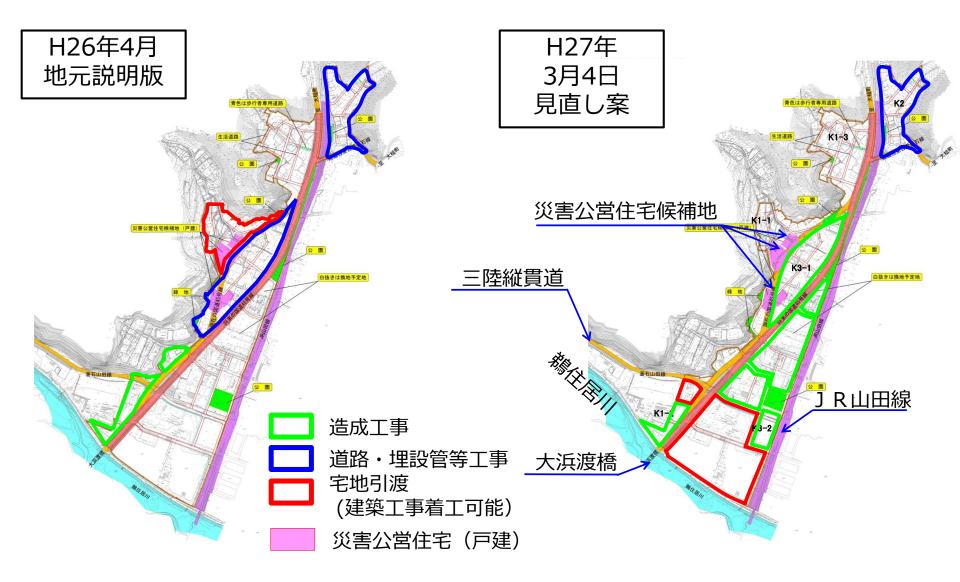
釜石北IC

釜石方面

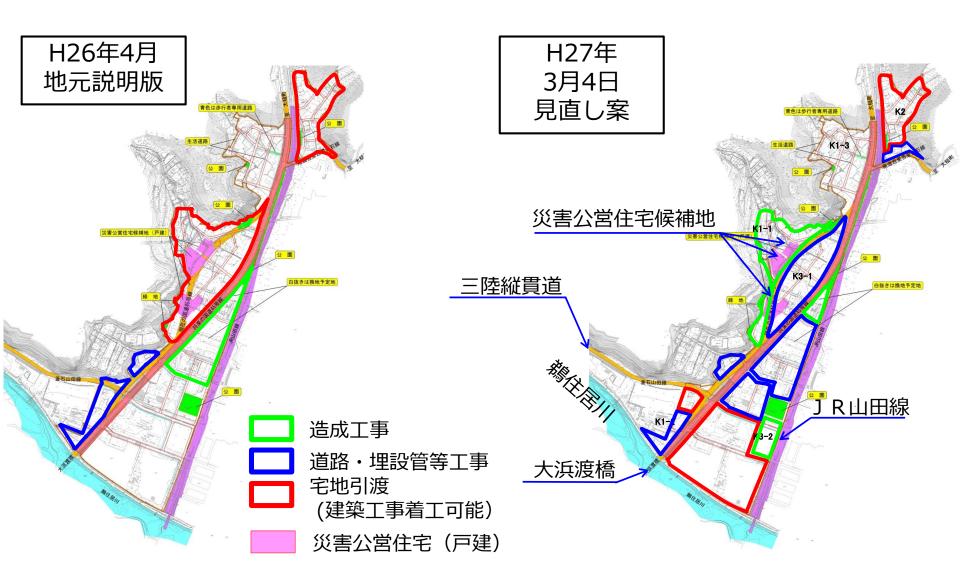
工事STEP1(平成26年9月末)



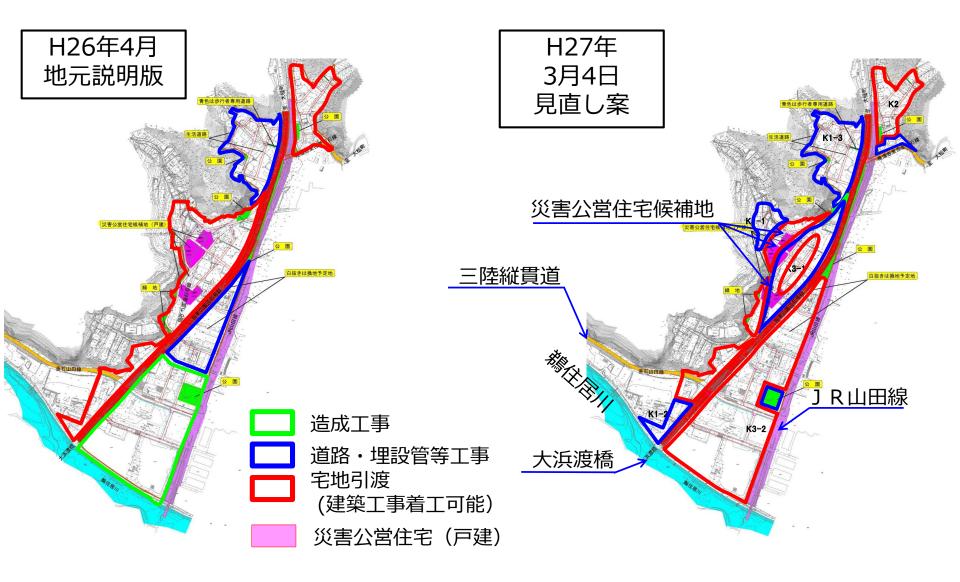
工事STEP 2 (平成27年9月末)



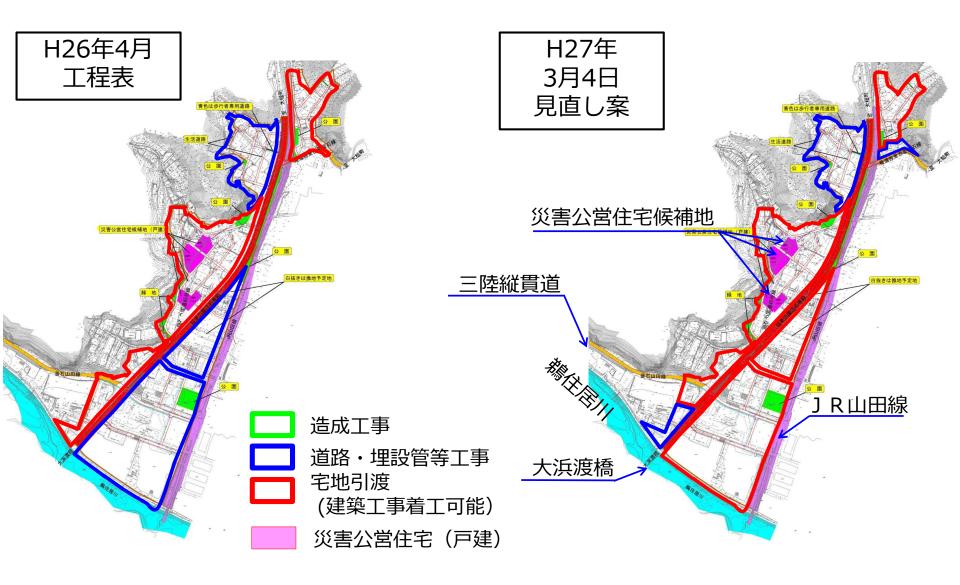
工事STEP 3(平成28年3月末)



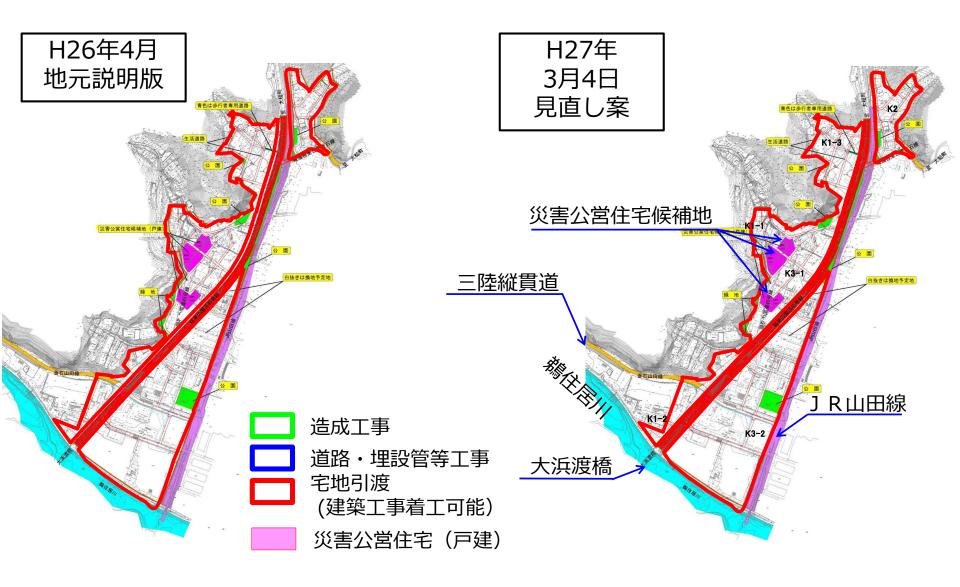
工事STEP4(平成28年9月末)



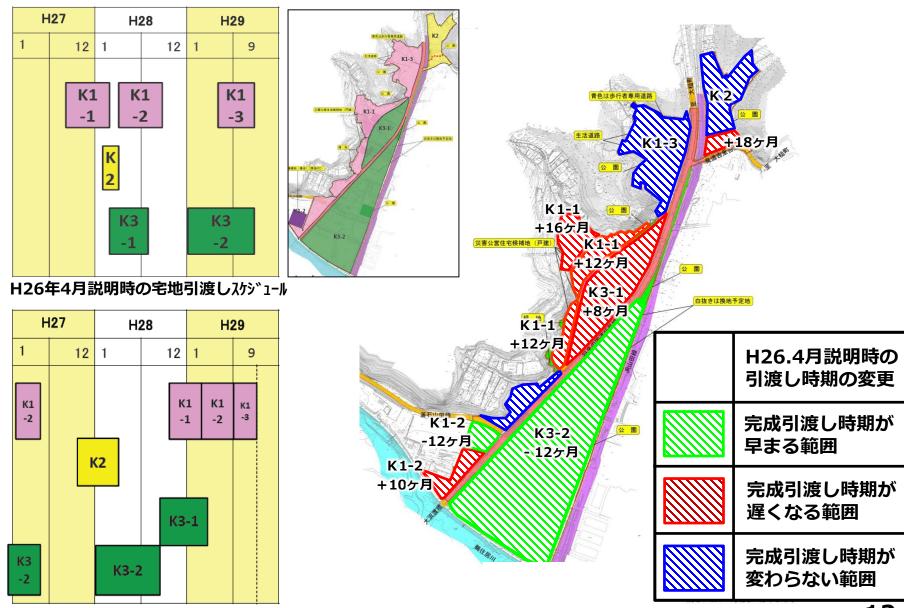
工事STEP4-2(平成28年11月末)



工事STEP 5(平成29年9月末)



片岸地区の工事スケジュールについて



H27年3月時 宅地引渡し見直しスケジュール

3. 災害復興公営住宅について

片岸地区の災害復興公営住宅について



4. 宅地整備基準(案)について

宅地整備基準(案)について

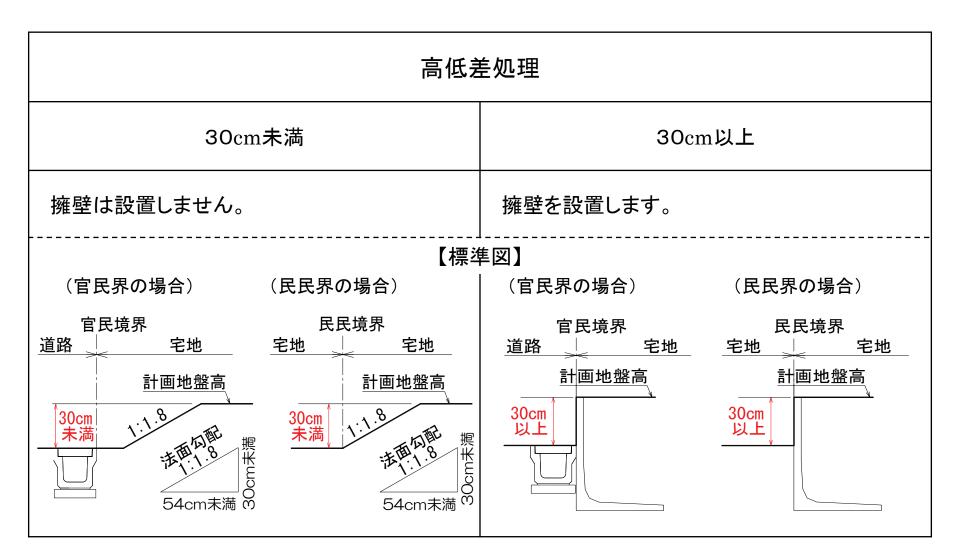
(1)宅地整備

①宅地の計画地盤高

宅地の計画地盤高は、原則として宅地が接する計画道路より高く 設定します。

②宅地の高低差処理

宅地と道路及び宅地間に生じる高低差の処理は、次表のとおりとします。

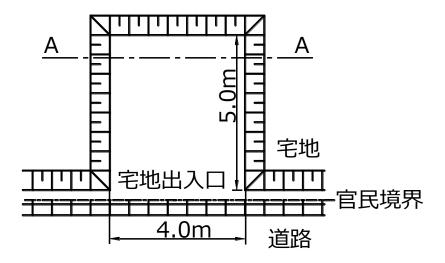


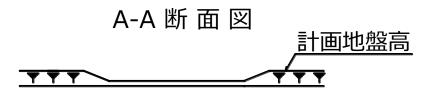
③宅地出入り口

- (イ) 宅地が計画道路に接する部分に、原則として1画地に1箇所幅4.0m 奥行き5.0mの宅地出入り口を設けます。
- (ロ) 原則として道路と宅盤との高低差の小さい側に設置します。
- (八) 宅地出入口が歩道付道路に面する場合は、車の乗り入れを想 定し歩道の切り下げを行います。その場合の切り下げの間口 は原則として4.0 mとします。

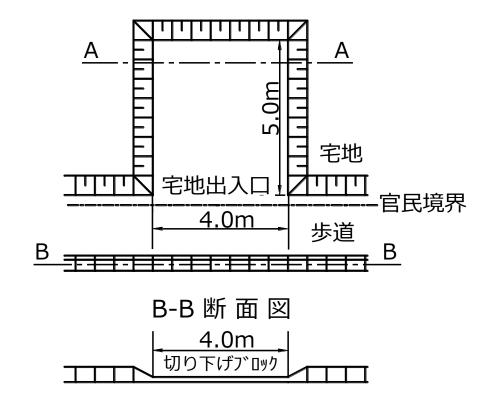
【標準図】

(1) 歩道なし(U字側溝) の場合





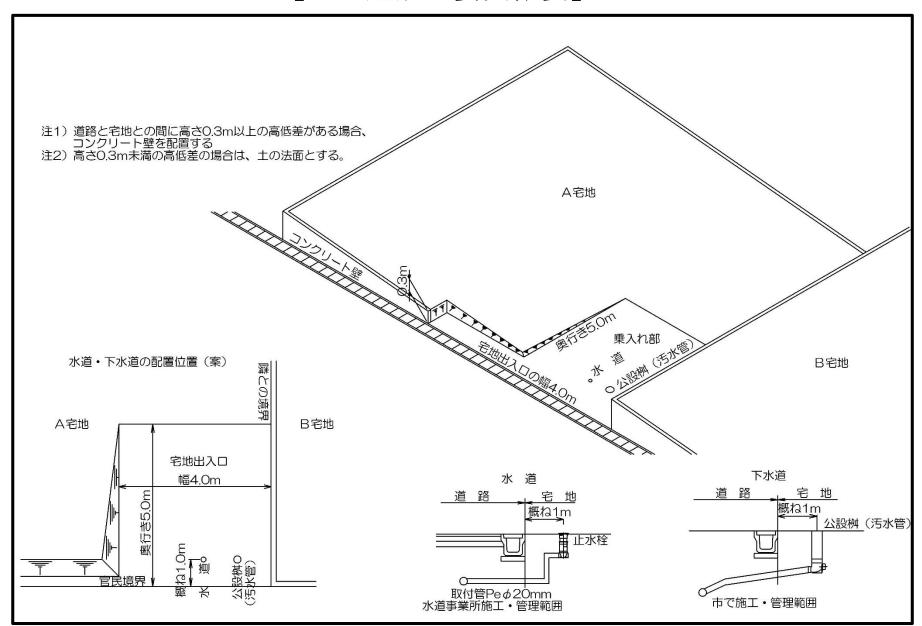
(2)歩道ありの場合



(2) 宅地への供給処理施設の引き込み

供給処理施設(公設桝(汚水桝)及び上水道取付管)を原則として1画地に1箇所、宅地の出入口部に設置します。

【宅地造成の姿図概要】



5. 公開試験盛土の開催について

■公開試験盛土を開催いたしました

日時: H26年12月7日(日)13:00~14:00

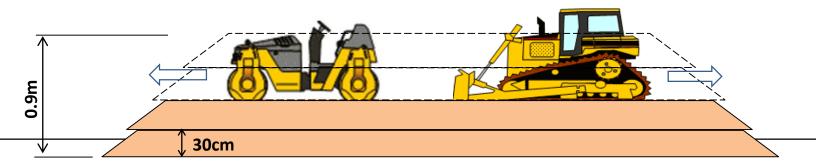
住民参加人数:110名(鵜住居会場)

目的

釜石市の復興事業はマサ土(かこう岩が土砂になったもの)が多く、実際に見て、さわって、体感していただき、安全性を確認すると共に安心感を提供することを目的とする。

実施内容

- ○「安全」を確認する試験盛土
- ①盛土モデル、②施行例(実施事例)、③盛土基準の説明
- ○「安心」を確認してもらう試験盛土 1層当たり30cmごとの締め固め施工実演を実施。





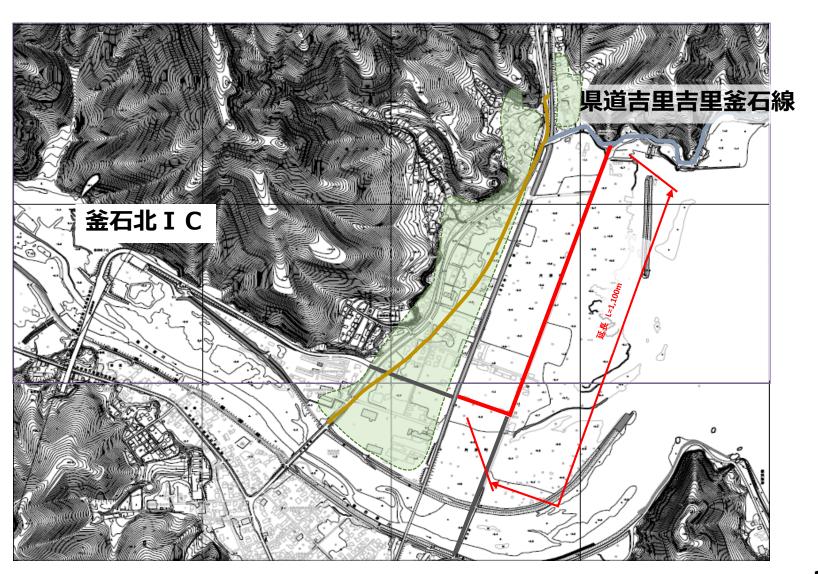




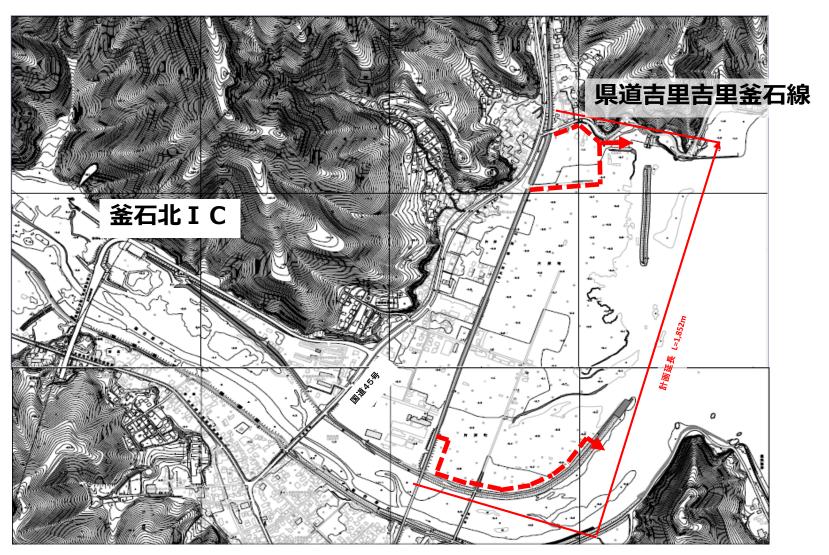
公開試験盛土の様子

公開試験盛土の結果、マサ土(かこう岩が土砂になったもの)を適切に処理して使用すると、安全であることが確認 されました。 6. 産業道路整備事業及び雨水排水整備事業について

(仮称) 片岸地区産業道路改良事業



片岸町雨水排水整備事業 (検討案)



7. JR東日本との協議箇所について



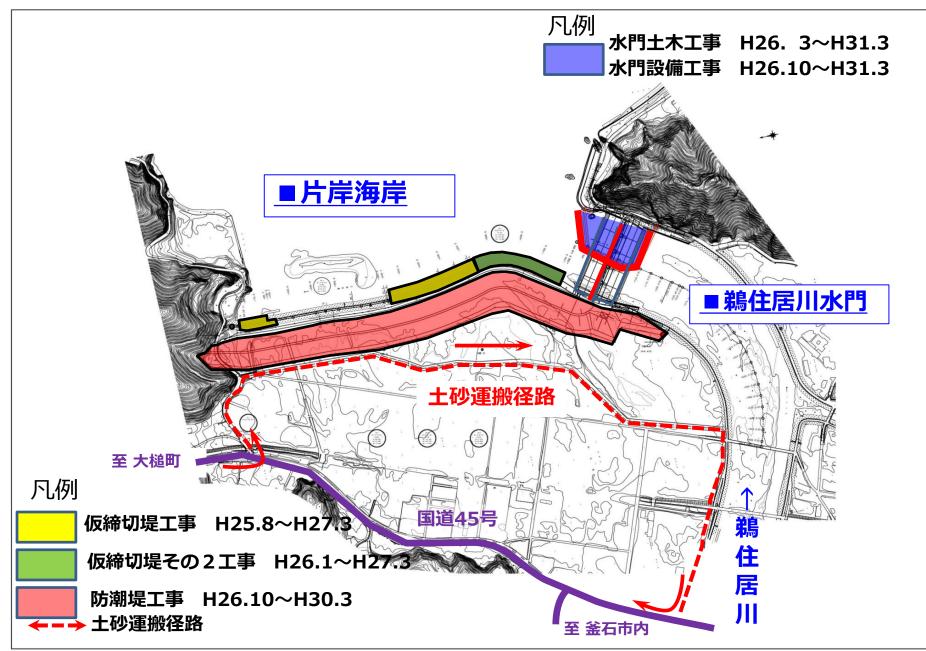
鵜住居地区 JR山田線協議箇所と状況

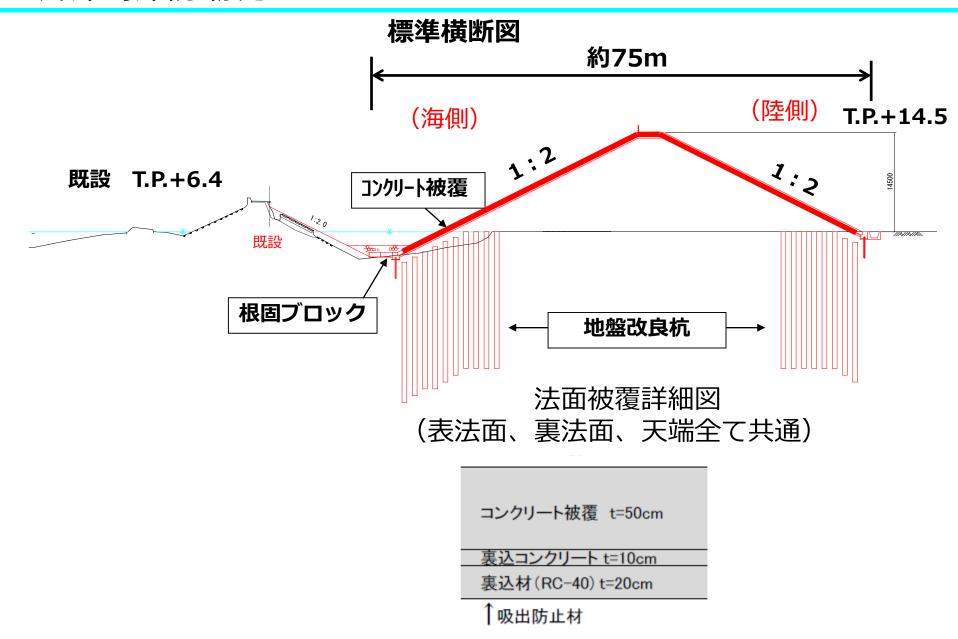


30

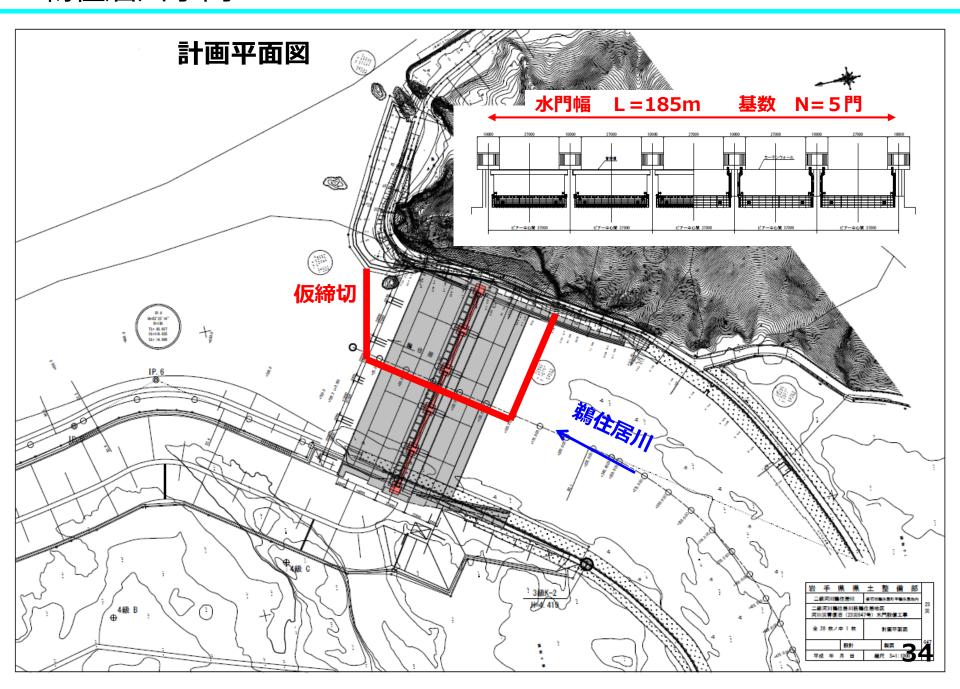
8. 片岸海岸防潮堤及び鵜住居川水門について

(岩手県沿岸広域振興局土木部)





鵜住居川水門



9. 吉里吉里釜石線について(別紙参照)

(岩手県沿岸広域振興局土木部)

10. 意見交換